

# 高知県議会 総務委員長に

# 就任!!!

県議会も令和4年度がスタート、  
新たな委員会等の所属や役職が決まり、  
私は総務常任委員会に所属、  
委員長を務めさせて頂く  
ことになりました。

総務委員会は、  
財政・教育・  
警察など  
県政にとって  
非常に重要な分野を  
扱う委員会です。

副委員長に就任された安芸市・

芸西村選出の野町雅樹県議と共に、  
円滑且つ議論深まる  
議事進行に務めつつ、

県政が前進  
するよう

努力したい  
と思えます。



野町副委員長



大石委員長

## 宗の本棚

第一回



県政を考える上で、大切にしているのが読書。  
お陰で事務所から自宅まで、山積みになった本は  
宝物であると同時に、片付けが悩みのタネ……  
そんな本の中で印象に残ったものを紹介します！

今回紹介させて頂くのは、戦前日本の政治  
に関する2冊の本。

両者共に、明治から昭和初期の政治状況が  
余すところなく描かれています。

「狼の義」では、西南戦争に従軍記者として  
参加、軍人を志す犬養に政治の道を進め  
たのは総司令官の谷干城だという描写に始ま  
り、立憲政友会の総裁に就任した際には、板  
垣退助が政友会の父だと犬養が拘り、その肖像  
を政友会の事務所に掲げるシーンなども  
あり、多くの土佐人が重要な登場人物とし  
て描かれています。

軍部の台頭に負けず最後まで志を貫き続け  
た果てに、515事件で凶弾に倒れる下り  
には涙を流さずにはられませんでした。

著者の林新さんは慶應大学剣道部出身で  
(昭和54年の早慶戦では優秀選手に選ばれ  
た程の剣士だったようです)NHKで活躍さ  
れた方ですが、執筆途中で急逝、奥様が後を  
引き継がれたという夫婦の絆の名作です。

是非多くの皆さんに手に取ってもらいたい  
1冊です。

そして、狼の義全編を通じて、犬養と共に日  
中の連携に命を賭けて取り組んだ人物とし  
て紹介されているのが、高知県出身の萱野長  
知、今回紹介するもう1冊「萱野長知研究」  
の主人公です。

萱野は、孫文に最も信頼された日本人であ  
り、日本の戦前のターニングポイント、現在の  
評価では亡国政策との評価もある満州事変  
を止める秘密外交にも従事したとんでもな



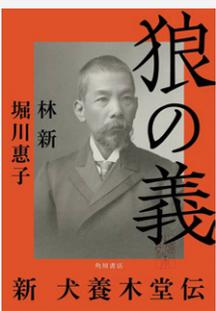
戦前アジアの独立のため命を賭けて行  
動した萱野長知の軌跡を記した  
萱野長知研究(崎村義郎著・久保田文  
次編:高知市民図書館)

い人物です！  
この萱野も若い頃  
は民権運動に傾倒  
していたとのこと。

ミクロネシアの森小弁、ブラジル移民の父水  
野龍、テキサスのライス王西原西東、ハワイに  
高知城を建てた男奥村多喜衛、民権運動に  
関わった後とんでもなくグローバルに活躍し  
た高知県人の多さにも驚くばかりです。  
この萱野長知研究は、あまりに大きな仕事  
をした人物にしては少ない資料(本人は自  
分の仕事を人に言わなかったため)のため歴  
史に埋もれかけていた萱野の人生を、これま  
た筆者が人生をかけて取りまとめた力作、  
名作です。

高知市民図書館が出版していることにも感  
動です。もちろん絶版ですが、興味ある方は  
図書館へ！YouTubeの土佐人物立志  
伝でもまた紹介せねばと思っています。  
今年は大義が命を落とした515事件から  
丁度90年。この515事件とその後起こった  
226事件で戦前日本の政党政治は死んで  
しまったと言っても過言ではありません。  
国際関係はロシアのウクライナ侵攻もあり、  
厳しい状況が続く中ですが、今こそこうした  
戦前の政治家達の歩みに学ぶことが重要で  
はないかと考える毎日です。

「愚者は経験に学び、賢者は歴史に学ぶ」  
ドイツの名宰相ビスマルクの残したこの言葉  
を噛み締めながら、引き続きしっかり政治に  
取り組んで参ります！



日本を代表する政党政治家  
犬養毅の生涯を描いた  
狼の義 新犬養木堂伝(林新・  
堀川恵子共著:角川書店)

# 県議会2月議会にて 代表質問



## ① 知事の政治姿勢について

▼知事の問題、理想の高知県像  
▼知事の問題、理想の高知県像  
▼知事の問題、理想の高知県像

## ② 財政政策について

▼歳入抑制・自主財源確保策  
▼歳入抑制・自主財源確保策

▼歳入抑制・自主財源確保策  
▼歳入抑制・自主財源確保策  
▼歳入抑制・自主財源確保策

▼歳入抑制・自主財源確保策  
▼歳入抑制・自主財源確保策  
▼歳入抑制・自主財源確保策

▼歳入抑制・自主財源確保策  
▼歳入抑制・自主財源確保策  
▼歳入抑制・自主財源確保策

▼歳入抑制・自主財源確保策  
▼歳入抑制・自主財源確保策  
▼歳入抑制・自主財源確保策

長寿命化によって 36 億円程度の圧縮  
を目指す。併せて、更なる努力を求  
めました。  
また自主財源確保のため、民間資金な  
ども活用した税外収入を増やす取り  
組みを進めることも要請しました。

## ③ 経済政策について

▼人口問題・デジタル田園都市構  
▼人口問題・デジタル田園都市構

▼人口問題・デジタル田園都市構  
▼人口問題・デジタル田園都市構  
▼人口問題・デジタル田園都市構

▼人口問題・デジタル田園都市構  
▼人口問題・デジタル田園都市構  
▼人口問題・デジタル田園都市構

▼人口問題・デジタル田園都市構  
▼人口問題・デジタル田園都市構  
▼人口問題・デジタル田園都市構

▼人口問題・デジタル田園都市構  
▼人口問題・デジタル田園都市構  
▼人口問題・デジタル田園都市構

## ④ 医療・福祉政策について

▼データヘルスの活用・高知あんしんネット  
▼データヘルスの活用・高知あんしんネット

▼データヘルスの活用・高知あんしんネット  
▼データヘルスの活用・高知あんしんネット  
▼データヘルスの活用・高知あんしんネット

▼データヘルスの活用・高知あんしんネット  
▼データヘルスの活用・高知あんしんネット  
▼データヘルスの活用・高知あんしんネット

▼データヘルスの活用・高知あんしんネット  
▼データヘルスの活用・高知あんしんネット  
▼データヘルスの活用・高知あんしんネット

がありました。

## ⑤ 文化・教育政策について

▼主権者教育推進と自由民権記念館との  
▼主権者教育推進と自由民権記念館との

▼主権者教育推進と自由民権記念館との  
▼主権者教育推進と自由民権記念館との  
▼主権者教育推進と自由民権記念館との

## ⑥ 中山間対策について

▼ドローンを活用した生活支援  
▼ドローンを活用した生活支援

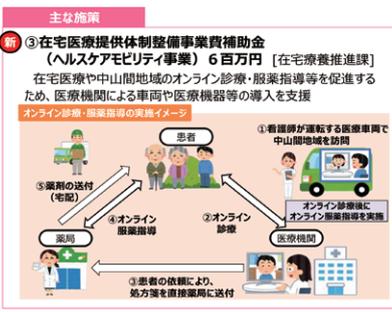
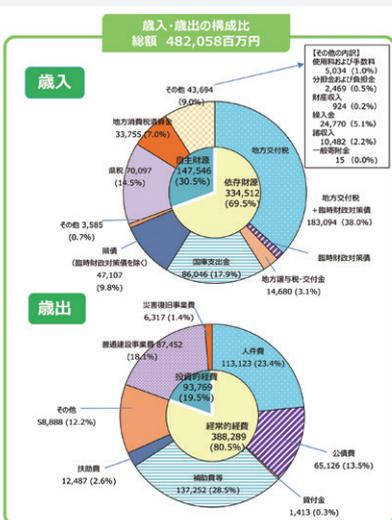
▼ドローンを活用した生活支援  
▼ドローンを活用した生活支援  
▼ドローンを活用した生活支援

▼ドローンを活用した生活支援  
▼ドローンを活用した生活支援  
▼ドローンを活用した生活支援

▼ドローンを活用した生活支援  
▼ドローンを活用した生活支援  
▼ドローンを活用した生活支援

今回の質問、地方財政に関して触れた  
部分では以下の思いを演説に入れま  
した。  
昭和の名経営者であり、社会問題にも  
鋭い指摘を行い続けた松下幸之助氏  
はその著書「指導者の条件」の中で、福  
沢諭吉先生の「すゝめ」の中の「独立の  
気力なき者は国を思うこと深切ならず  
という一節を引いて、何事をもなすに当  
たっても自主独立の心を持たず、ほか  
を当てにし、ほかか依存していたのでは真  
の成功はおぼつかない、指導者は自他と  
もの独立心の涵養を心がけなければ  
ならない」と記しております。  
現在の地方財政を考えたとき、もちろ  
ん国の財源をしっかり確保すること  
が最重要であることは現実ではあり  
ますが、国の動向によらず、自治体自身  
の経営体質を強化する気概を忘れない  
こと、そして多くの関係者、県でいえ  
ば県民とこの思いを共有するとい  
うことも非常に重要な観点だと考  
えます。

## まとめ



高知県「令和4年度 当初予算の概要」より抜粋

まさに、人口減が進  
むという厳しい環  
境ではありますが、「自らやる」という  
気概が何より今後  
の高知県にとって  
重要だと考えます。  
今後もちょうした思  
いを持って、県政発  
展のための議論を  
進めて参ります！

ご参加頂ける方は資料の準備等もありますので、  
事務所までご連絡頂ければ幸いです。

高知県議会  
一燈立志の会控え室 Tel.088-823-9087  
大石宗事務所 [高知市山ノ端町218-1]  
Tel.088-803-5019 Fax.088-823-5013  
Mail info@oishi-shu.com

県議会本会議質問戦  
9月 一問一答形式  
令和5年3月 一括質問形式  
高知県議会  
高知市丸ノ内1-2-20  
会派一燈立志の会を代表  
し、年間2回本会議で質  
問に立つ予定です！(詳  
細日時はまだ未定・傍聴可  
能・映像配信あり)



令和4年度  
主なイベントについて  
県政巡業



## 大石 宗 おおいししゅう

- ◆ 昭和55年9月11日生まれ
- ◆ 小高坂小学校
- ◆ 高知学芸中学高等学校
- ◆ 日本大学法学部 卒業
- ◆ 株式会社神戸製綱所 勤務後
- ◆ 平成19年より高知県議会議員(当選3回)



愛読書  
好きな言葉  
趣味  
好きな食べ物  
カラオケ18番

漂流(吉村昭)・男子の本懐(城山三郎)・深夜特急(沢木耕太郎)  
天下一人を以て興る  
戦前の政治家中野正剛が早稲田大学創立60周年記念講演で語った言葉で、  
若い学生に向けて自己に目覚め歴史の動向に取り組みと叱咤激励したものです。  
史跡探訪・地元グルメ食べ歩き  
土佐ジローの卵かけご飯  
三線の花・おいらの船は300トン



Youtube・SNS・ホームページはこちら▲  
良かったら登録お願い致します。

